

マニュアルを超えた電話対応検定にチャレンジしてみませんか？ 電話対応技能検定(もしもし検定)4級受検のご案内

もしもし検定は、電話対応などのビジネスシーンにおけるお客様対応のエキスパートとして即戦力となり得る人材の育成を目指しています。もしもし検定4級は、基礎研修を事前受講しなくても筆記試験のみで受検可能です。

筆記試験内容は3級と同じレベルです。皆様の受験をお待ちしています。

検定の詳細は、ユーザ協会本部 HP <http://www.jtua.or.jp/education/moshimoshi/> をご覧ください。

◆日時 2021年 **12月1日(水)** 13:00~13:40 (40分間)
受付12:30~ 試験開始10分前までにお越し下さい。

◆会場 **和歌山商工会議所** (和歌山バス 市役所前 和歌山市西汀丁36番地)

◆検定料 1名 1,100円(税込) ※受付後、請求書を発行いたしますので期日までにお支払下さい。

◆出題範囲

出題数(四肢択一マークシート)	試験内容	合格基準
ビジスマナー 6問 日本語 7問 コミュニケーションツール 2問 法的知識 2問 電話対応 3問 合計20問	*3級教育課程と同レベル ・教養ある社会人としての欠かせない人格的マナー ・話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと ・敬語と言葉づかいの基本、発生・発音の基本 ・電話と対面コミュニケーションの違い ・様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴 ・個人情報保護法(概要)、電話対応の基礎 ・電話の受け方掛け方・取り次ぎ方・伝言	70点以上

◆定員 10名程度(先着順)

◆申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX を送信いただくか和歌山支部ホームページ
(URL: <http://www.pijtua.or.jp/wakayama/>) よりお申込み下さい。

◆申込締切 **2021年11月19日(金)** ※申込締切日以降のキャンセルについては検定費相当額を頂きます。

◆その他 可否は後日郵送(試験後約1ヶ月後)にて受検者へお送り致します。合格者の方には、ご希望により4級カードを発行致しますが、別途手数料として550円(税込)が必要です。

◆特徴 4級資格取得者が合格日より2年以内に3級を受験する場合は、次の項目が免除されます。
①3級の基礎研修8時間 ②筆記試験
※3級基礎研修の一部と電話の研修(合計7時間以上)+実技試験のみで3級を受検出来ます。

◆お問合せ 公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 和歌山支部 TEL 073-432-7788

★もしもし検定4級検定試験は、全国で毎月第1水曜日(祝日の場合、第2水曜日)に実施しています。
なお、和歌山支部での今後の開催日については、決まり次第「支部ニュース」・「ホームページ」等でお知らせします。

★「電話対応技能検定3・4級公式問題集」(日本経済新聞出版社)は、書店でお買い求め頂けます。

★各企業様の会議室での受検も出来ます(出張検定)。ご希望の方は事前にご相談下さい。

別紙

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会和歌山支部事務局 あて

FAX送信先：073-432-7800

電話対応技能検定(もしもし検定)4級 受検申込書
<2021年12月1日(水) 実施>

いずれかに○をつけて下さい

事業所(個人)名： _____ 参加区分： < 和歌山支部会員 ・ 一般 >

住所：〒 _____

連絡責任者： <部署> _____ <役職> _____ <ご氏名> _____

連絡先電話番号： _____ FAX番号： _____

メールアドレス： _____ @ _____

フリガナ		フリガナ	
受検者氏名		受検者氏名	
フリガナ		フリガナ	
受検者氏名		受検者氏名	
フリガナ		フリガナ	
受検者氏名		受検者氏名	

FAX受信後、受付確認のご連絡をさせていただきます。

※本事業で知り得た情報については、本事業以外の目的では一切使用致しません。

お問い合わせ (公財) 日本電信電話ユーザ協会 和歌山支部
 TEL : 073-432-7788